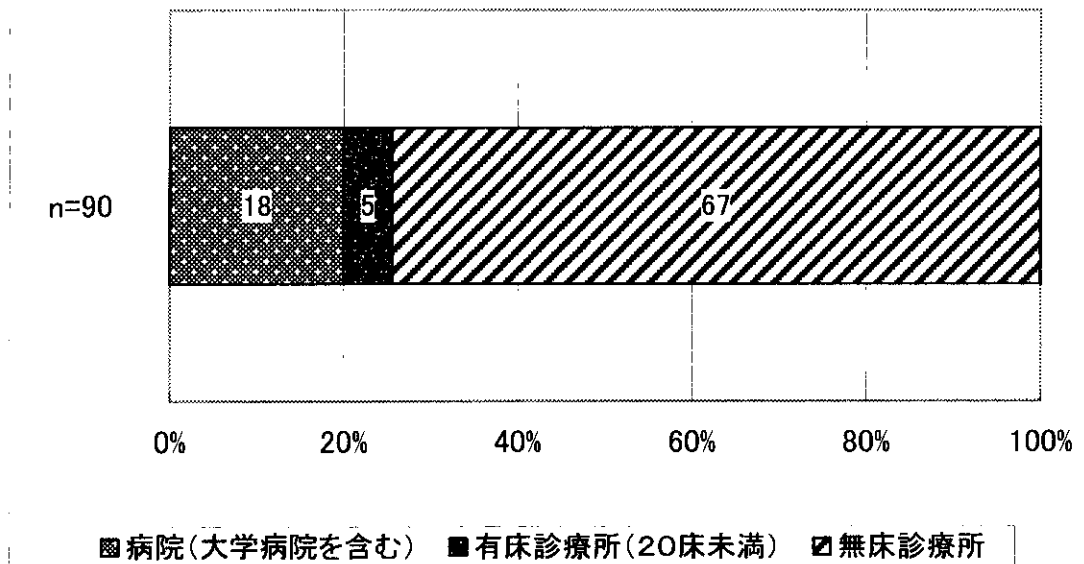
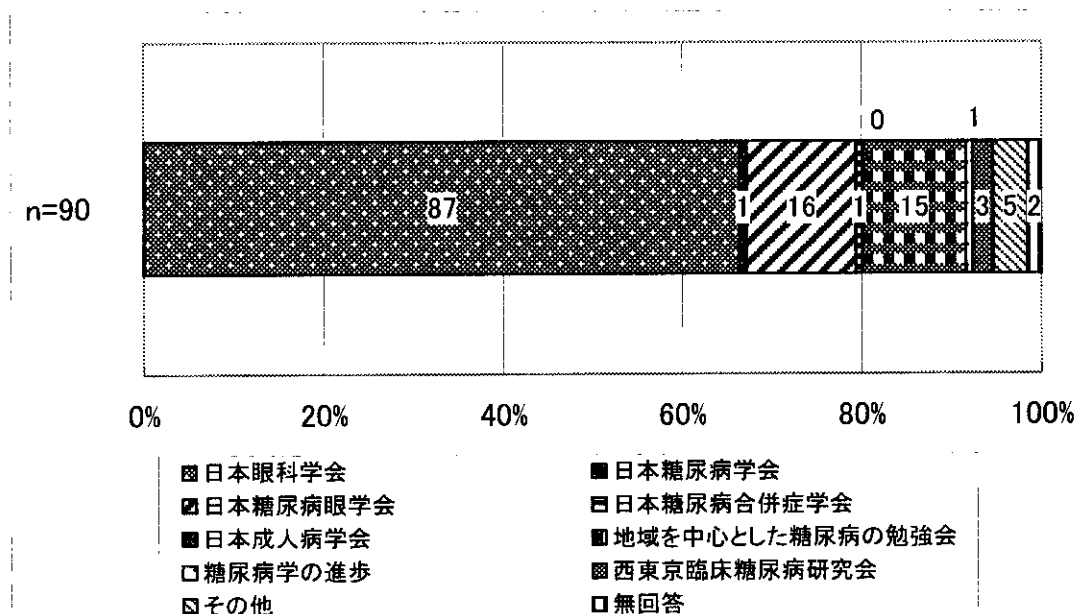


Q 1 4 主な勤務先



回答した医師の主な勤務先は、「無床診療所」が74.4%とほぼ4分の3を占め、次いで「病院（大学病院を含む）」が20.0%、「有床診療所（20床未満）」が5.6%となっている。

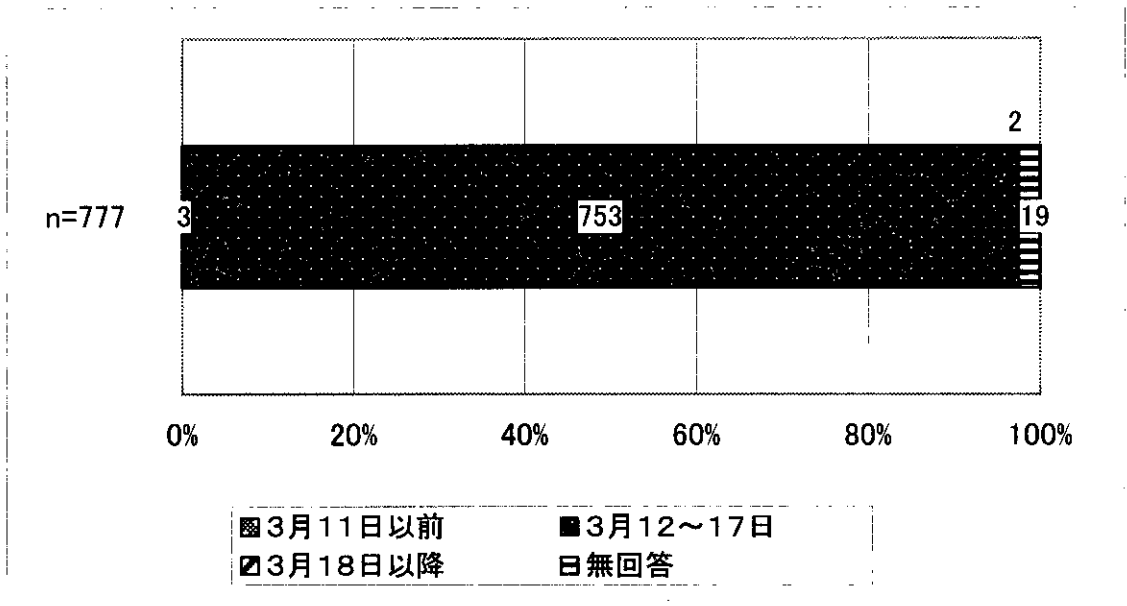
Q 1 5 参加している勉強会、学会



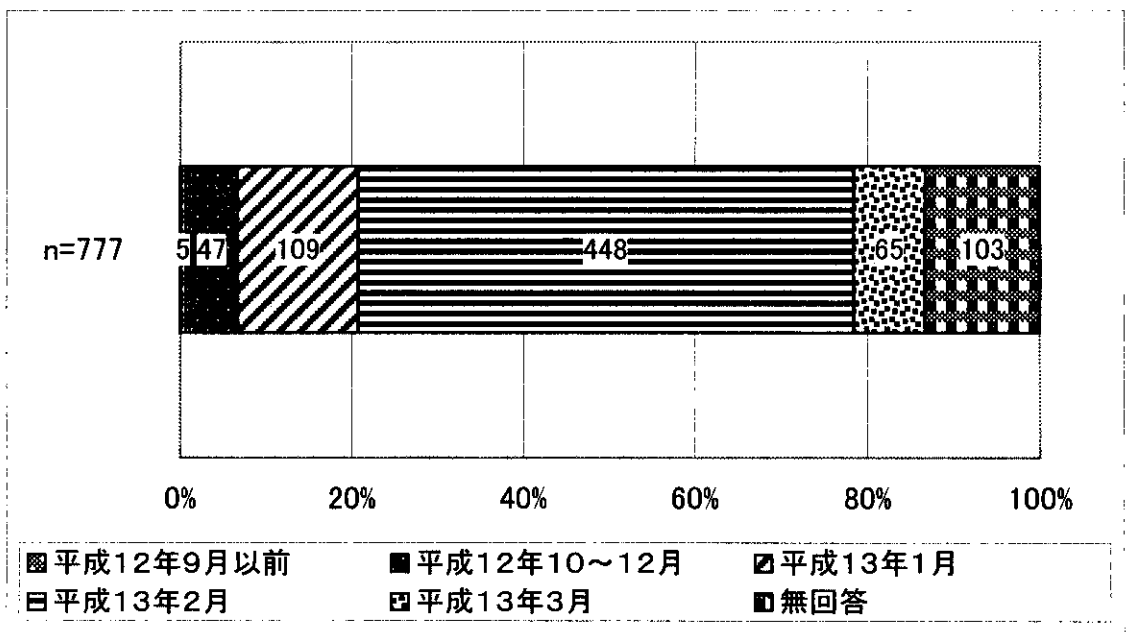
回答した医師が参加している勉強会、学会は、「日本眼科学会」が96.7%と最も多く、次いで「日本糖尿病眼学会」が17.8%、「地域を中心とした糖尿病の勉強会」が16.7%などとなっている。

** 糖尿病網膜症に関する調査（内科患者） **

記入日

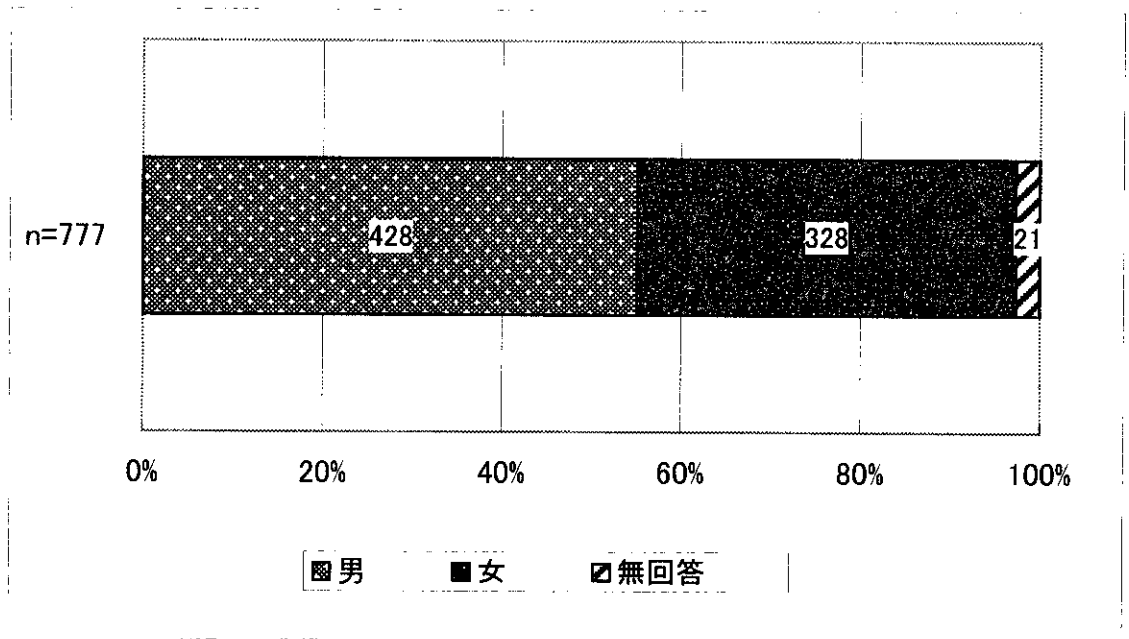


前回の診察日



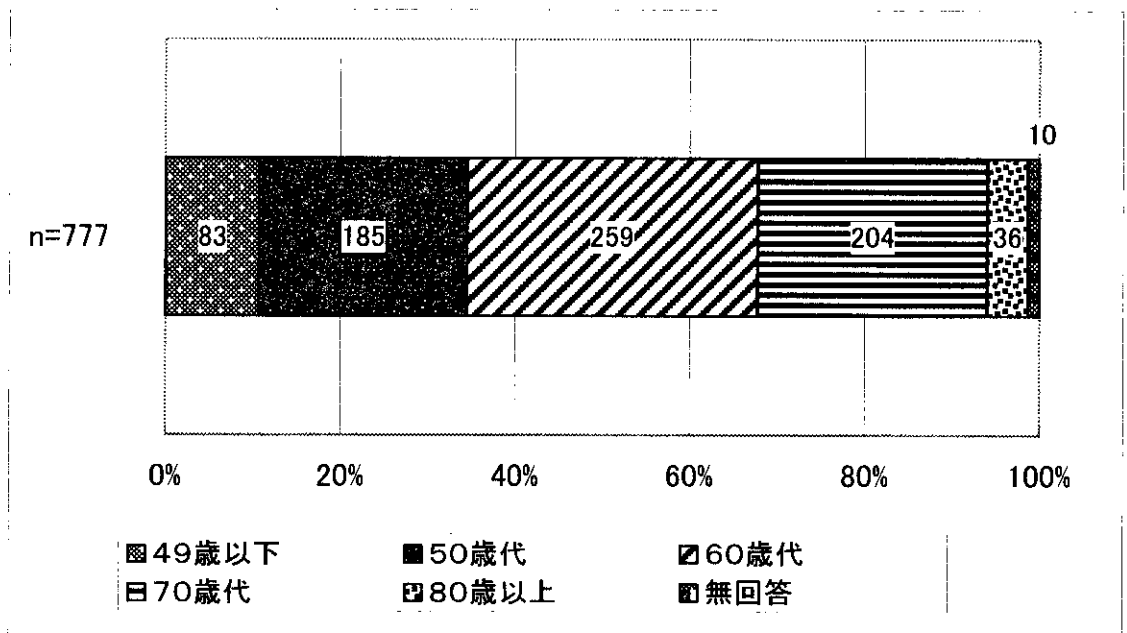
前回の診察日は、「平成13年2月」が57.7%、「平成13年1月」が14.0%などとなっている。

性別



性別は、「男」が55.1%、「女」が42.2%となっている。

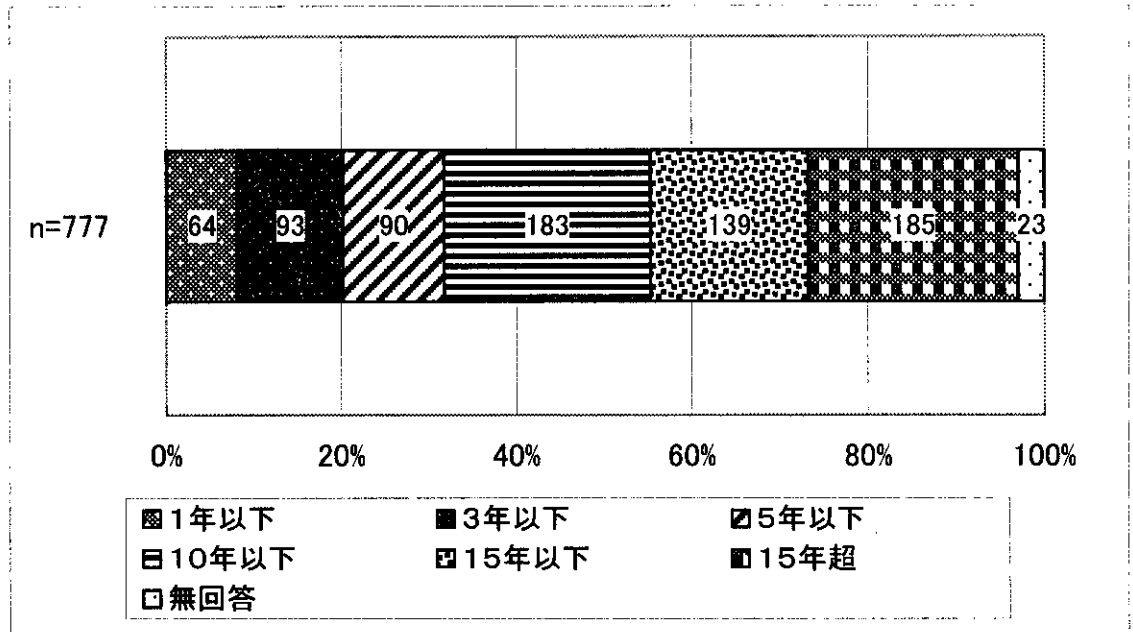
年齢



年齢は、「60歳代」が33.3%、「70歳代」が26.3%、「50歳代」が23.8%などとなっている。平均は63.0歳である。

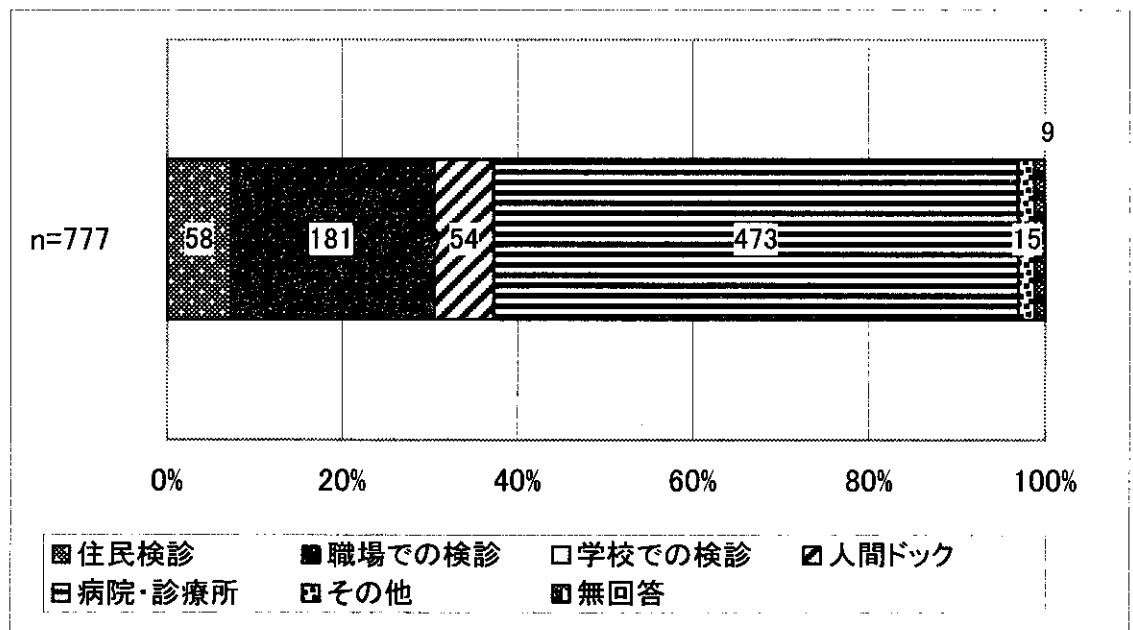
質問1 はじめて糖尿病（または疑い）といわれた時期（年前）

調査数 平均
767 63



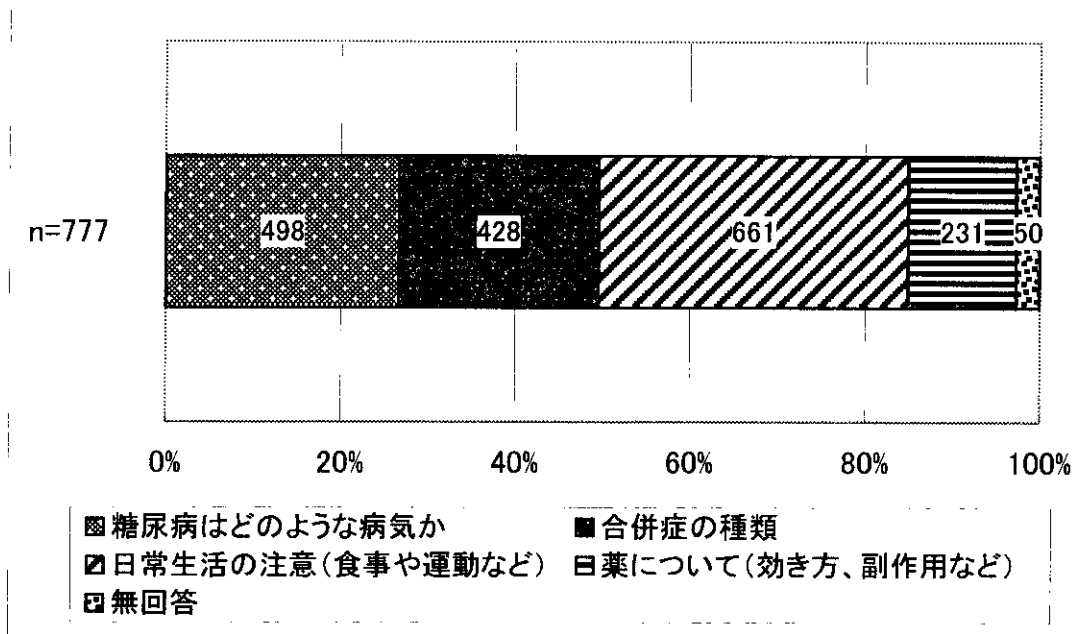
はじめて糖尿病（または疑い）といわれた時期（年前）は、「15年超」が23.8%、「5年超10年以下」が23.6%、「10年超15年以下」が17.9%などとなっている。平均すると10.9年前となる。

質問2 はじめて糖尿病（または疑い）といわれた場所



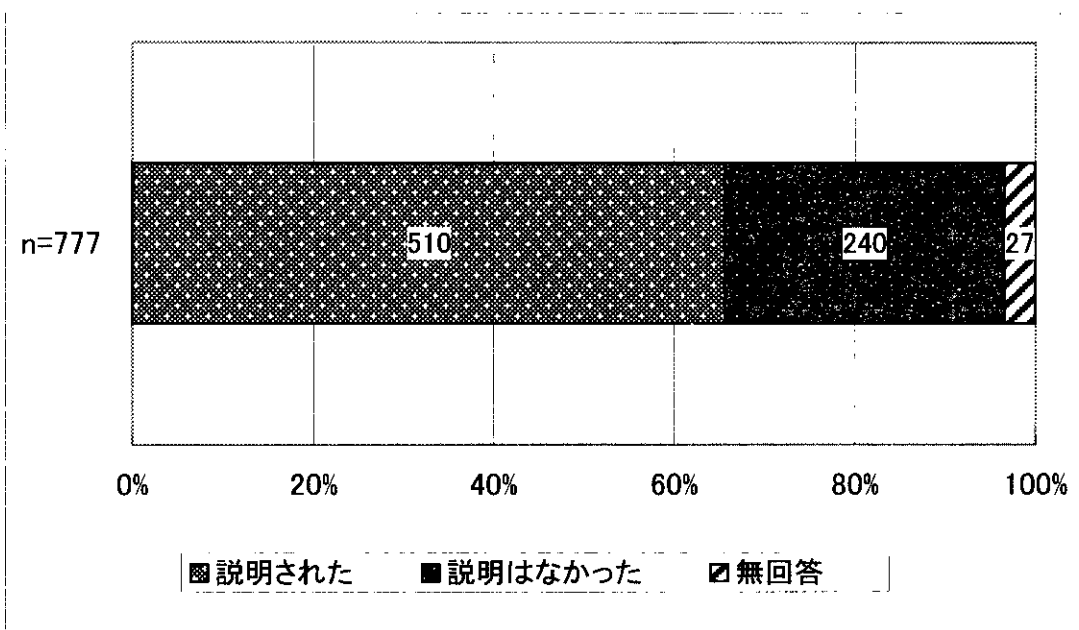
はじめて糖尿病（または疑い）といわれた場所は、「病院・診療所」が60.9%と最も多く、次いで「職場での検診」が23.3%となっている。

質問3 糖尿病（または疑い）といわれた時に受けた説明



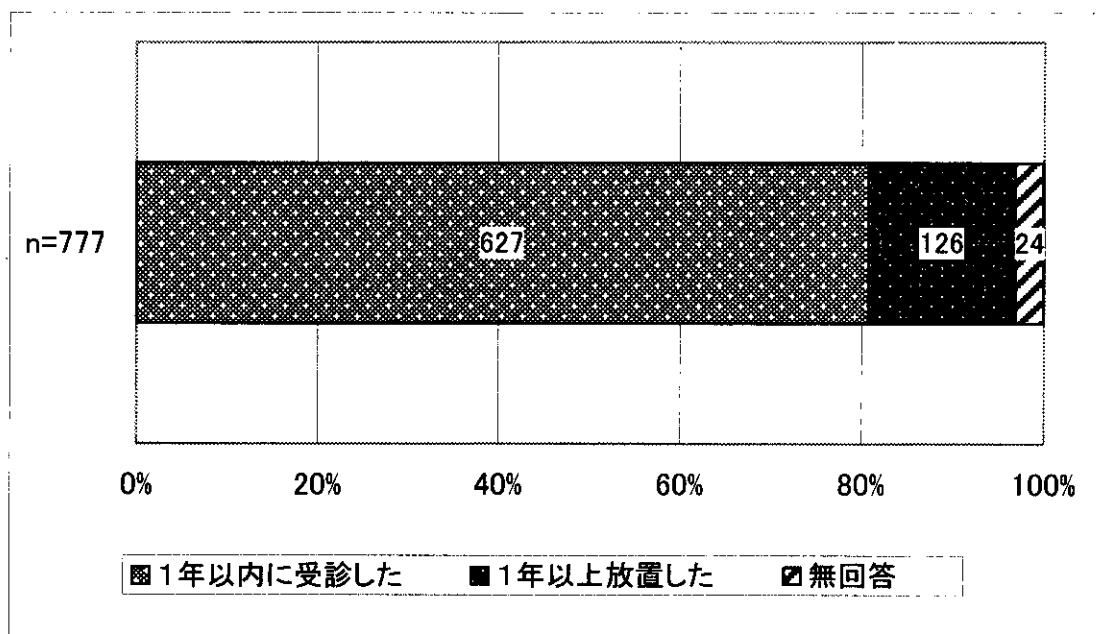
はじめて糖尿病（または疑い）といわれた時に受けた説明は、「日常生活の注意（食事や運動など）」が85.1%と最も多く、次いで「糖尿病はどのような病気か」が64.1%となっている。

附問3-1 糖尿病網膜症の説明



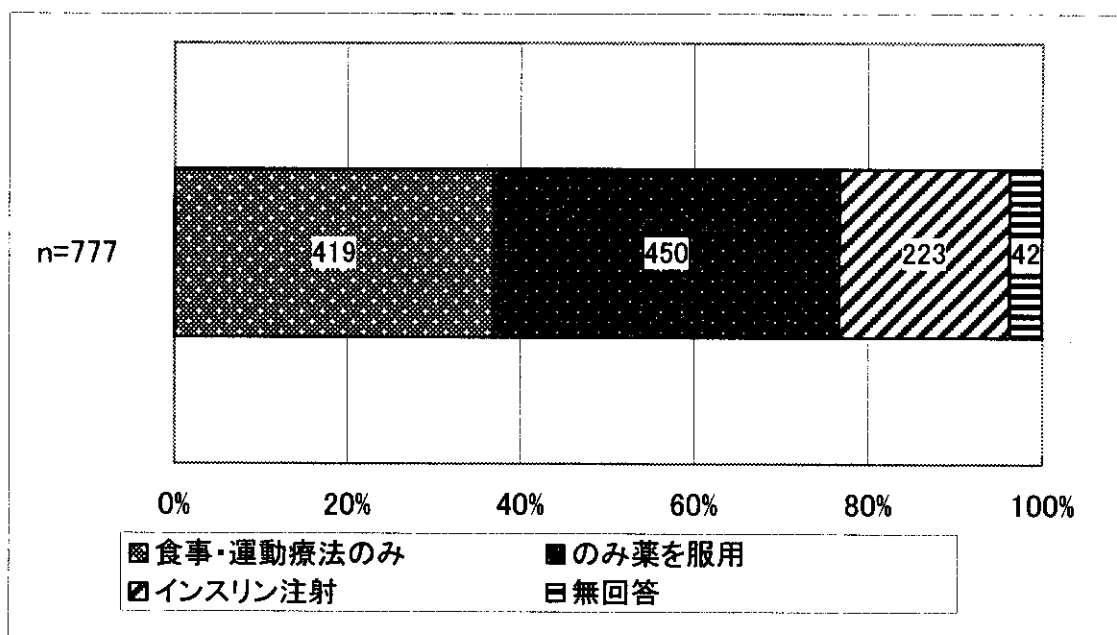
はじめて糖尿病（または疑い）といわれた時の糖尿病網膜症の説明については、「説明された」が65.6%、「説明はなかった」が30.9%となっている。

質問4 糖尿病といわれてからの医療機関受診時期



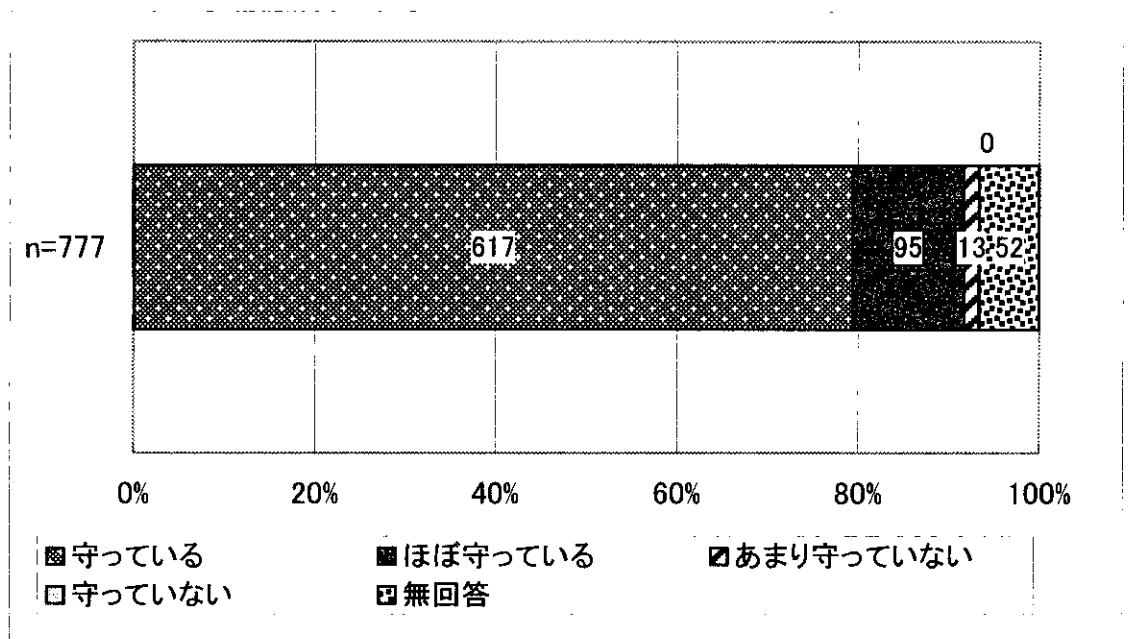
糖尿病といわれてからの医療機関受診時期は、「1年以内に受診した」が80.7%、「1年以上放置した」が16.2%となっている。

質問5 かかりつけ医で受けている糖尿病治療



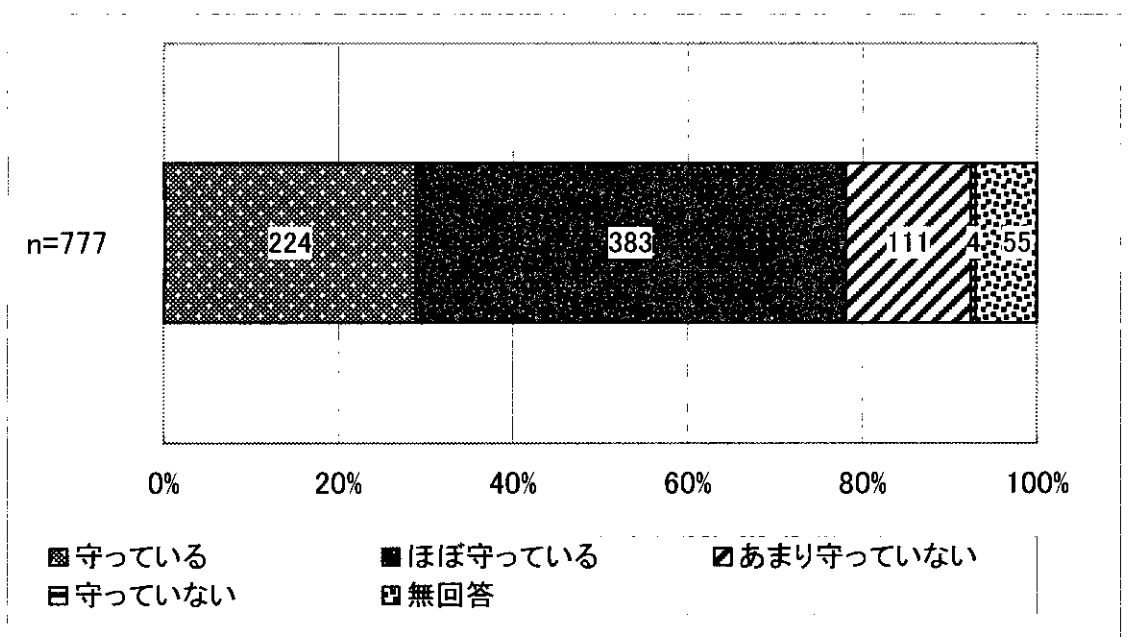
現在、かかりつけ医で受けている糖尿病治療は、「のみ薬を服用」が57.9%で最も多く、次いで「食事・運動療法のみ」が53.9%、「インスリン注射」が28.7%の順となっている。

質問6① かかりつけ医への通院間隔



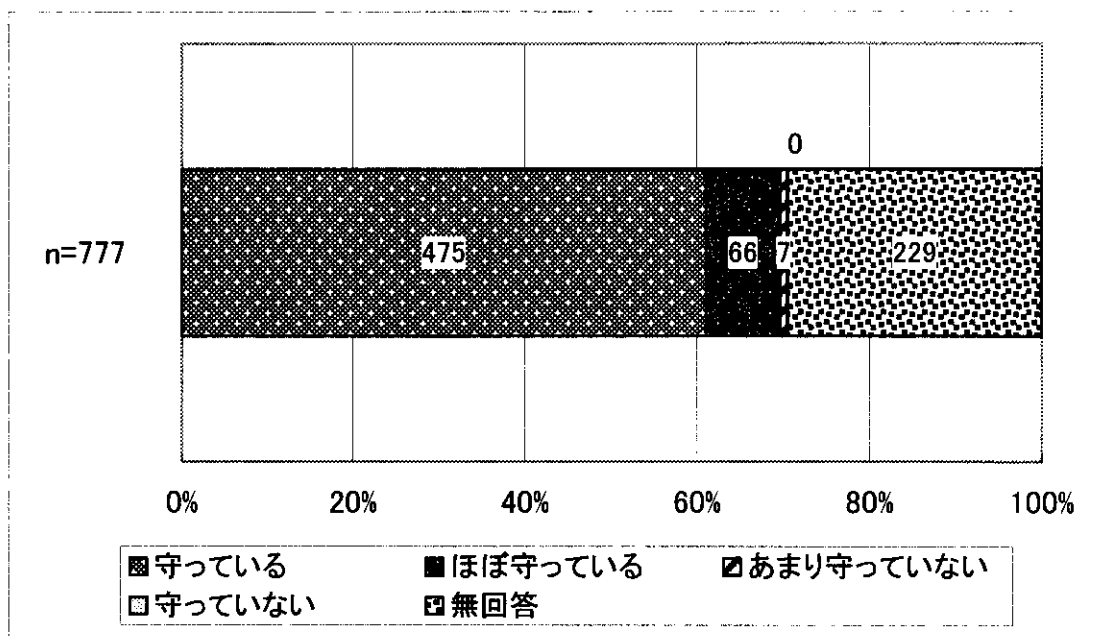
かかりつけ医への通院間隔は、「守っている」が79.4%と大半を占め、次いで「ほぼ守っている」が12.2%となっている。「(ほぼ)守っている」は91.6%、「(あまり)守っていない」は1.7%である。

質問6② 食事・運動療法



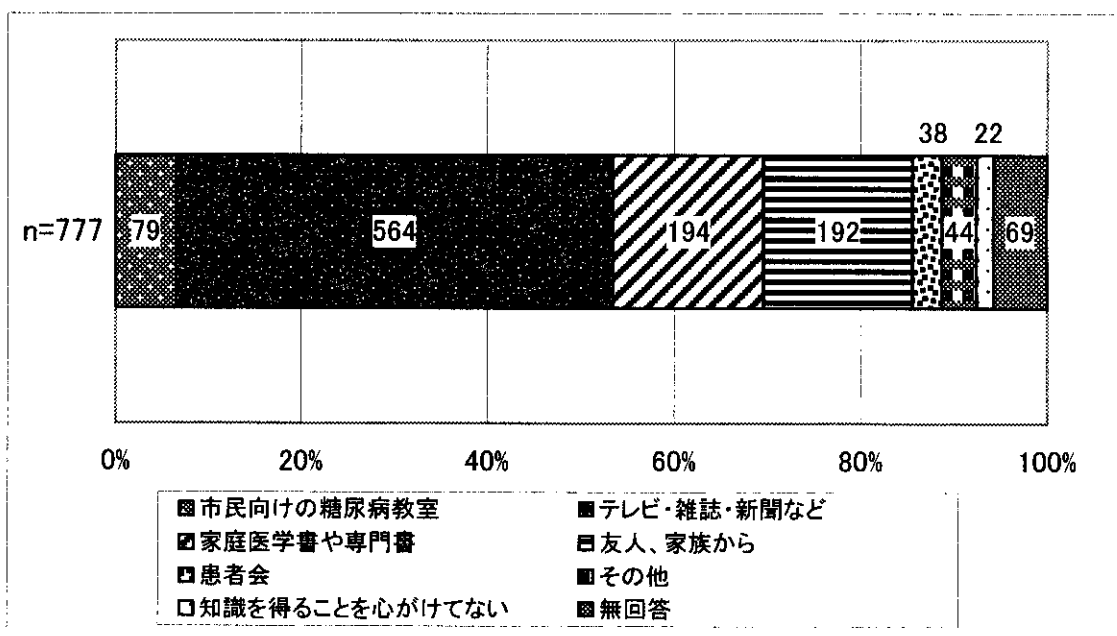
食事・運動療法の指示は、「ほぼ守っている」が49.3%、「守っている」が28.8%などとなっている。「(ほぼ)守っている」は78.1%、「(あまり)守っていない」は14.8%である。

質問6③ 服薬・インスリン注射



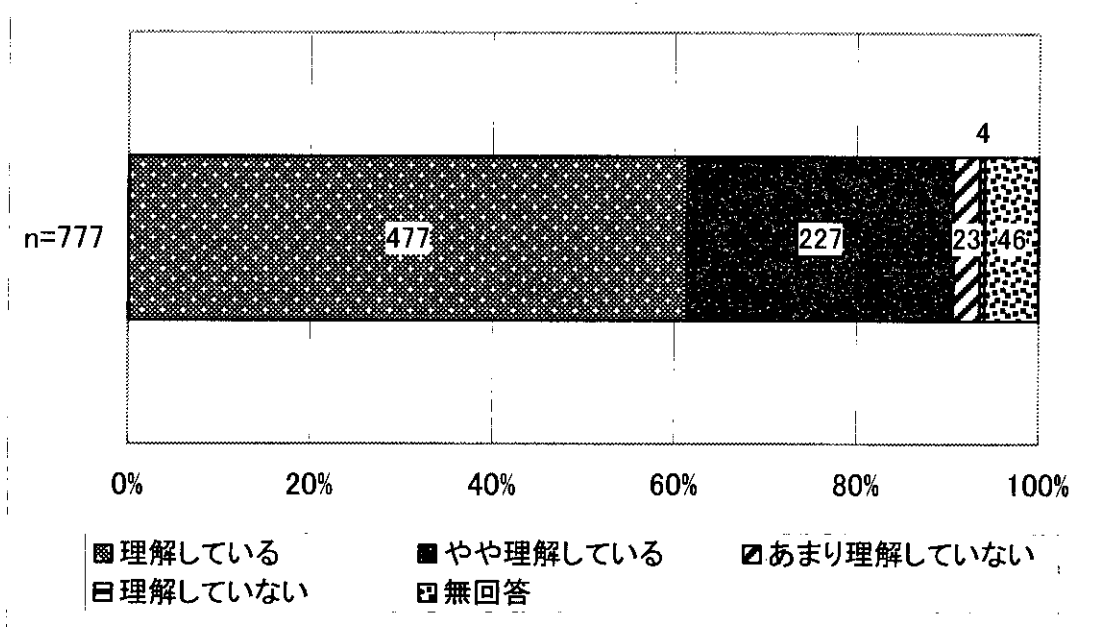
服薬・インスリン注射の指示は、「守っている」が61.1%と半数を超え、次いで「ほぼ守っている」が8.5%となっている。「(ほぼ)守っている」は69.6%、「(あまり)守っていない」は0.9%である。

質問7 診療以外で糖尿病について知識を得ているところ



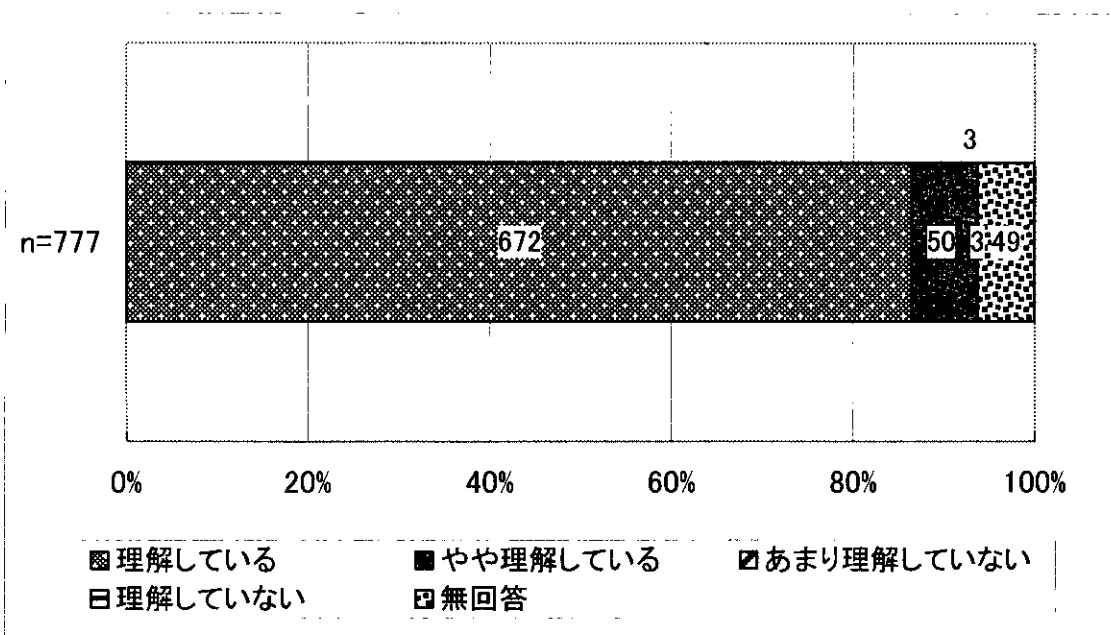
日常の診療以外で糖尿病の知識を得る手段としては、「テレビ・雑誌・新聞など」が72.6%で最も多く、次いで「家庭医学書や専門書」が25.0%、「友人、家族から」が24.7%などとなっている。

質問8① 合併症にどのようなものがあるか



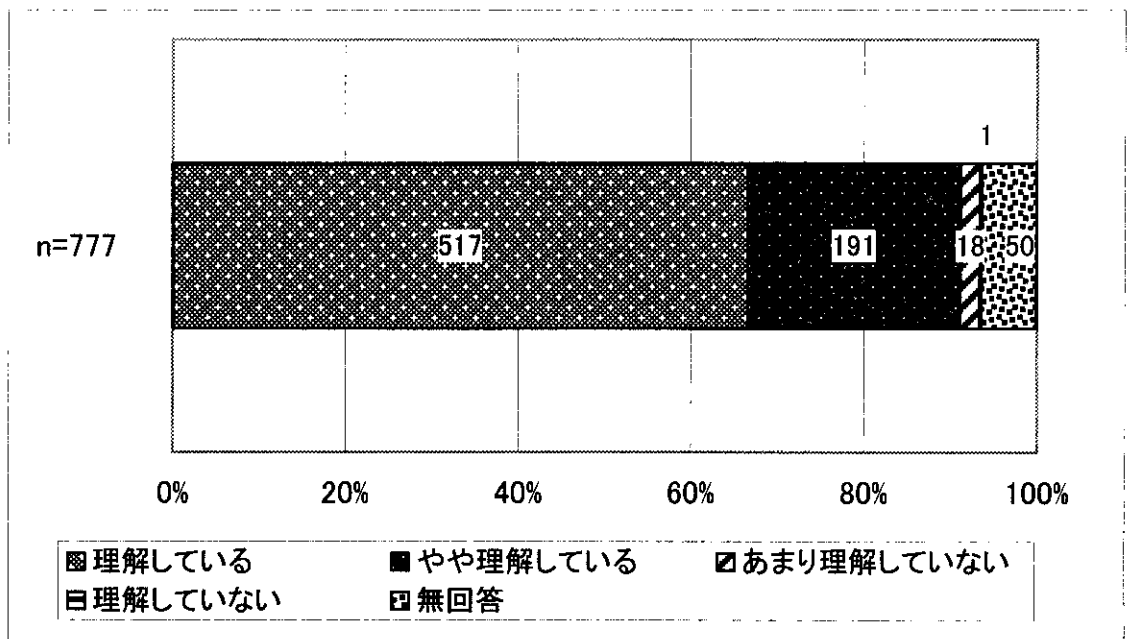
合併症にどのようなものがあるかについては、「理解している」が61.4%と半数を超え、次いで「やや理解している」が29.2%となっている。「(やや)理解している」は90.6%、「(あまり)理解していない」は3.5%である。

質問8② 定期的な通院の必要性



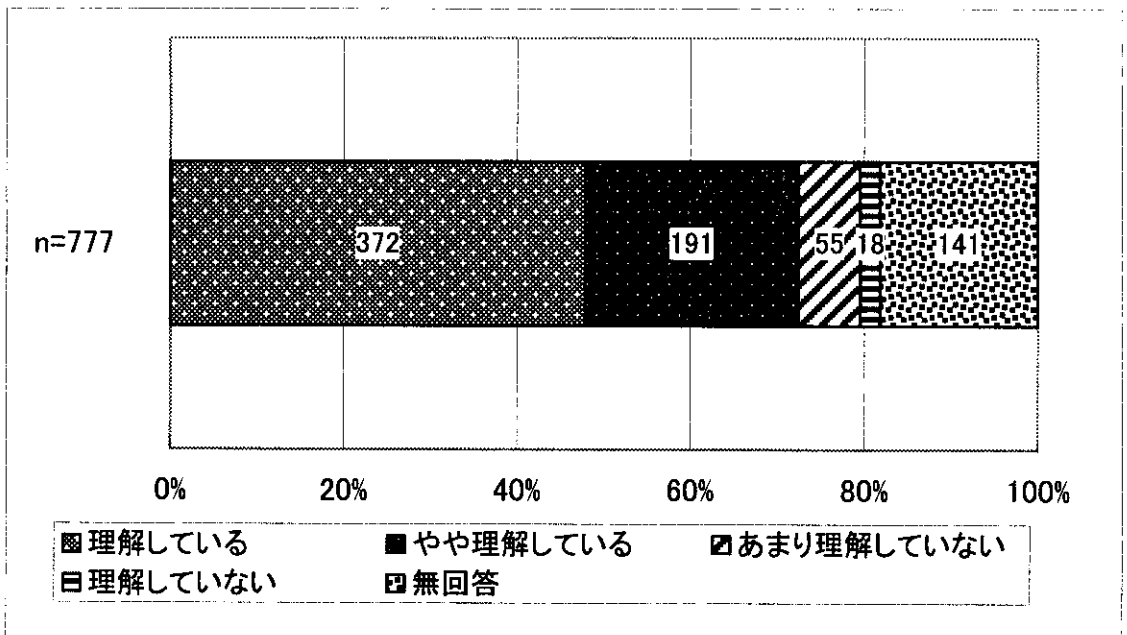
定期的な通院の必要性については、「理解している」が86.5%と大半を占め、次いで「やや理解している」が6.4%となっている。「(やや)理解している」は92.9%、「(あまり)理解していない」は0.8%である。

質問8③ 食生活や運動など日常生活の自己管理のやり方



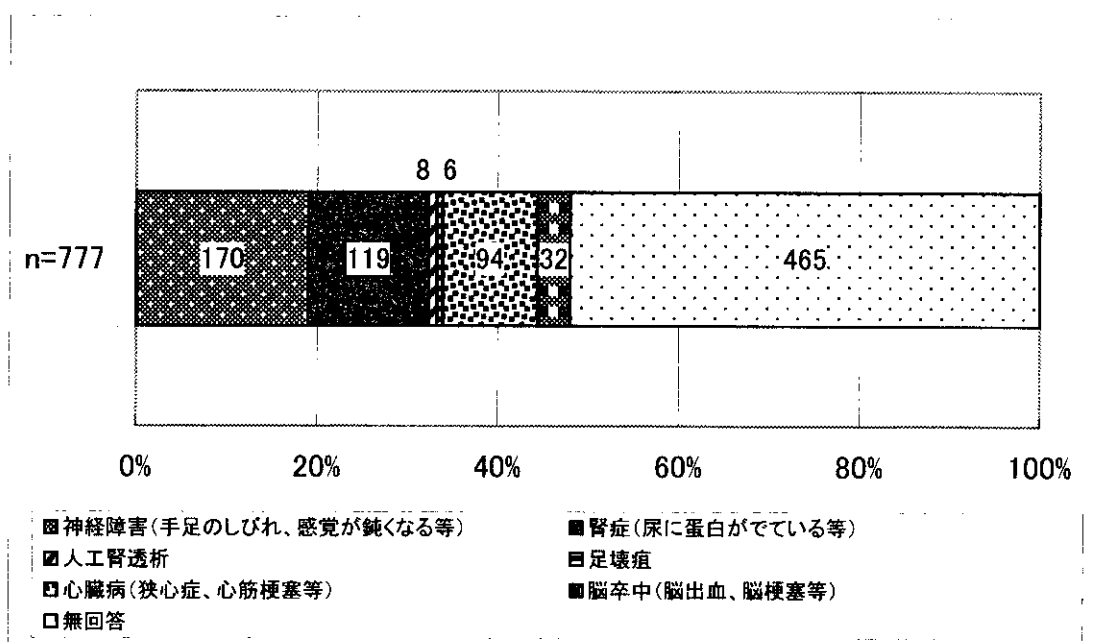
食生活や運動など日常生活の自己管理のやり方については、「理解している」が66.5%と多く、次いで「やや理解している」が24.6%となっている。「（やや）理解している」は91.1%、「（あまり）理解していない」は2.4%である。

質問8④ 糖尿病の薬の効き方や副作用



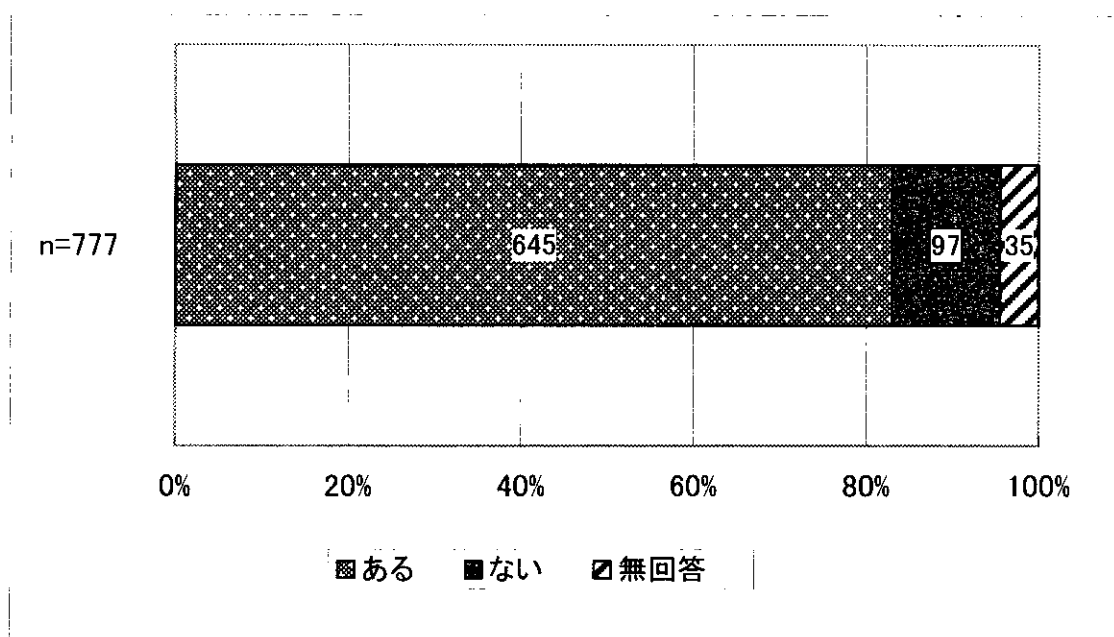
糖尿病の薬の効き方や副作用については、「理解している」が47.9%と約半数を占め、次いで「やや理解している」が24.6%となっている。「（やや）理解している」は72.5%、「（あまり）理解していない」は9.4%である。

質問9 かかっている合併症



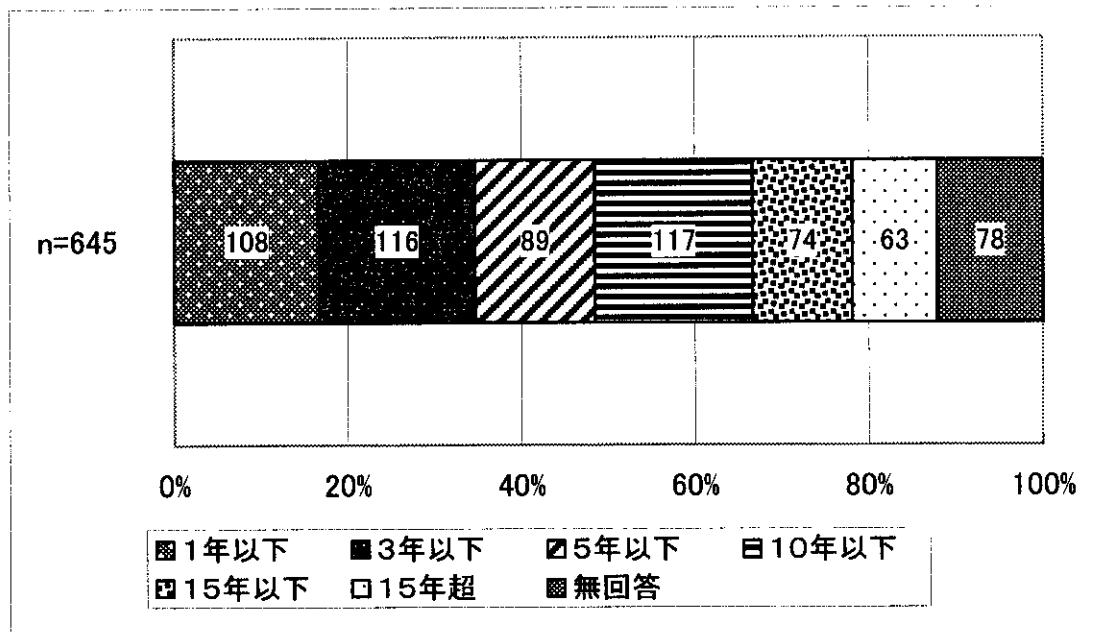
かかっている合併症は、「神経障害（手足がしびれる、感覚がにぶくなるなど）」が21.9%と最も多く、次いで「腎症（尿に蛋白がでているなど）」が15.3%、「心臓病（狭心症、心筋梗塞など）」が12.1%などとなっている。

質問10 糖尿病のために眼科医を受診したこと



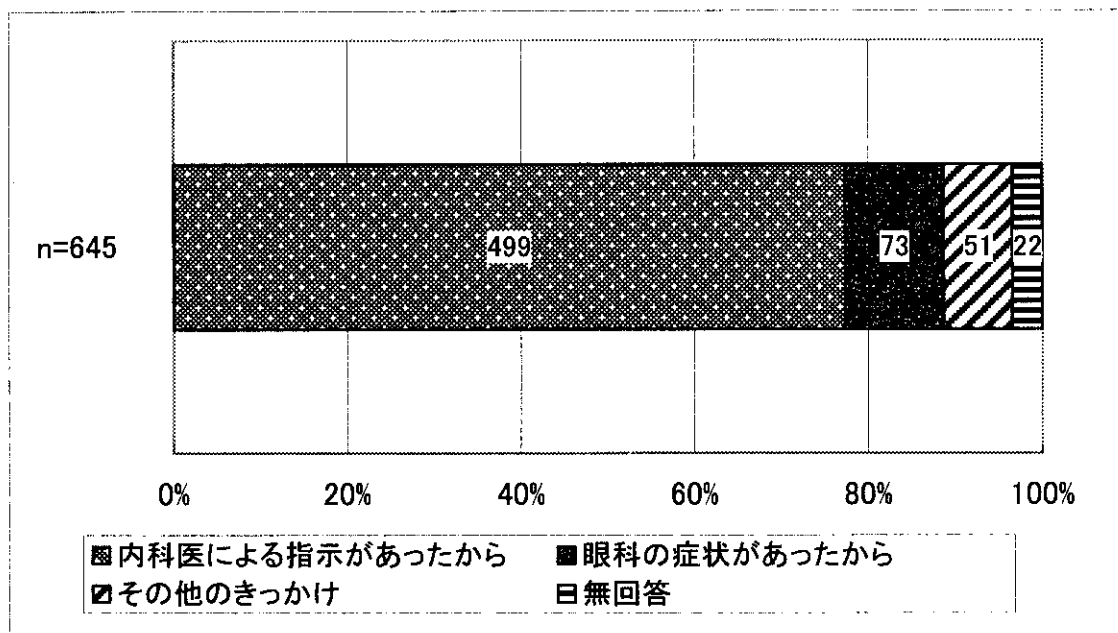
糖尿病のための眼科受診については、「ある」が83.0%、「ない」が12.5%となっている。

附問10-1 最初に眼科を受診した時期（年前） 調査数 平均
567 6.9



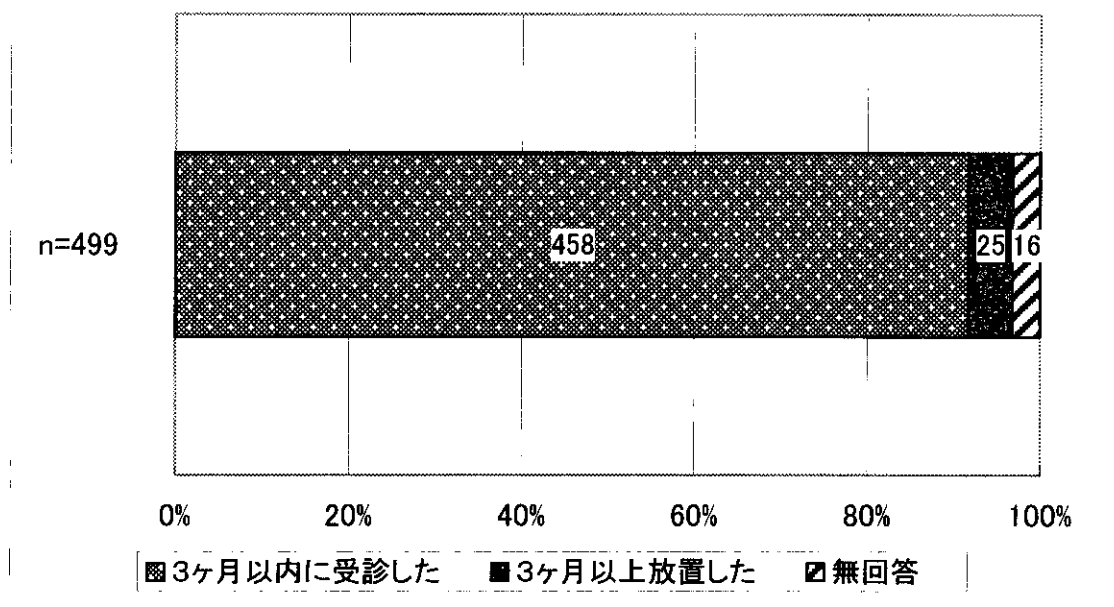
糖尿病のために最初に眼科を受診した時期（年前）は、「5年超10年以下」が18.1%、「1年超3年以下」が18.0%、「1年以下」が16.7%などとなっている。平均すると6.9年前となる。

質問11 最初に眼科医を受診したきっかけ



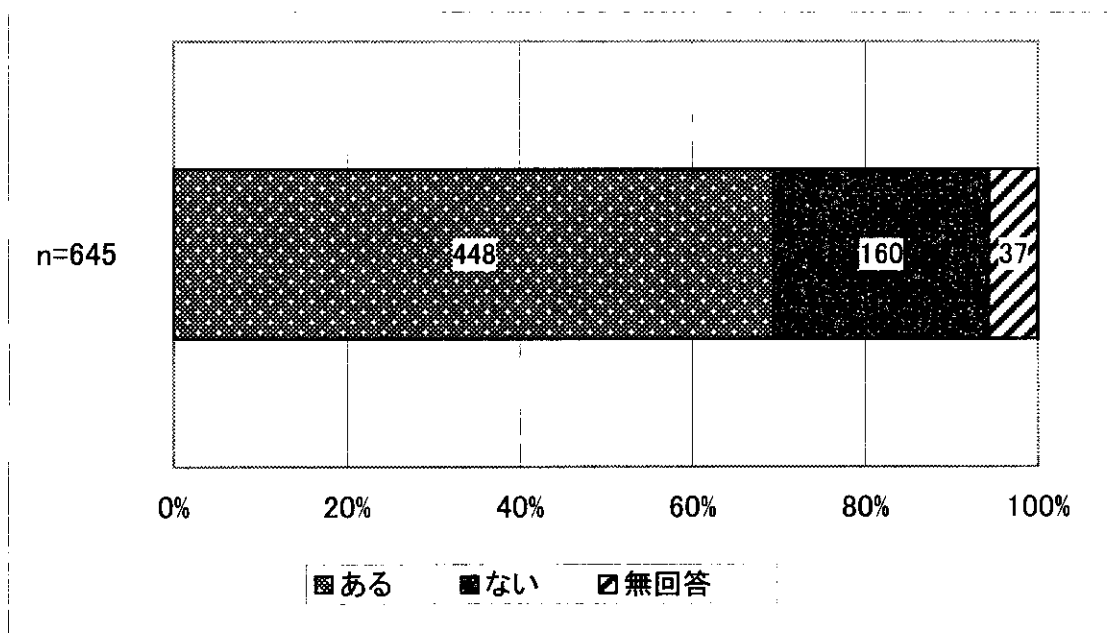
最初に糖尿病のために眼科医を受診したきっかけは、「内科医による指示があったから」が77.4%、「眼科の症状があったから」が11.3%となっている。

附問 1 1 - 1 眼科受診を指示されてからの受診時期



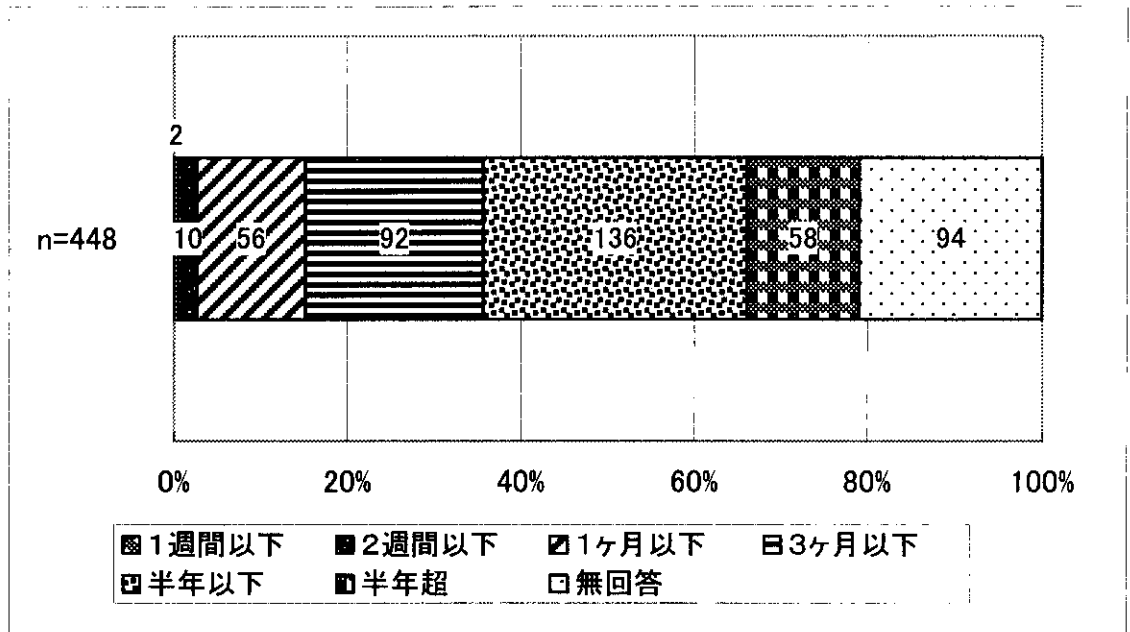
眼科受診を指示されてからの受診時期については、「3ヵ月以内に受診した」が91.8%、「3ヵ月以上放置した」が5.0%となっている。

質問 1 2 糖尿病網膜症の予防や治療のための定期的検査



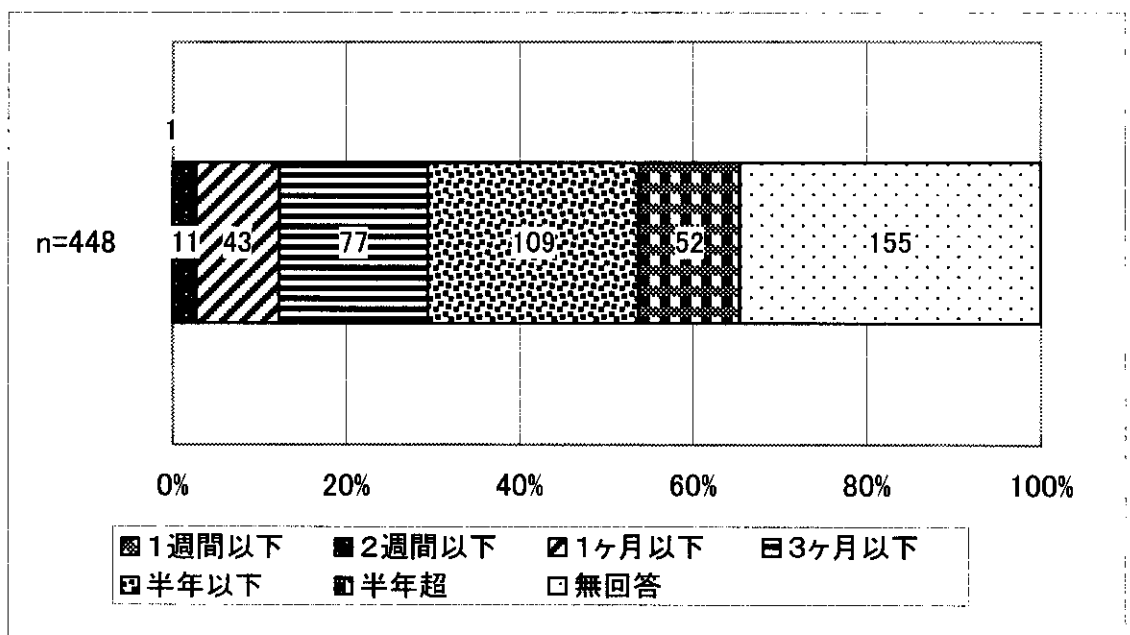
糖尿病網膜症の予防や治療のための定期的検査は、「ある」が69.5%、「ない」が24.8%となっている。

附問12-1 指示されている受診頻度（週毎） 調査数 平均
 354 21.3



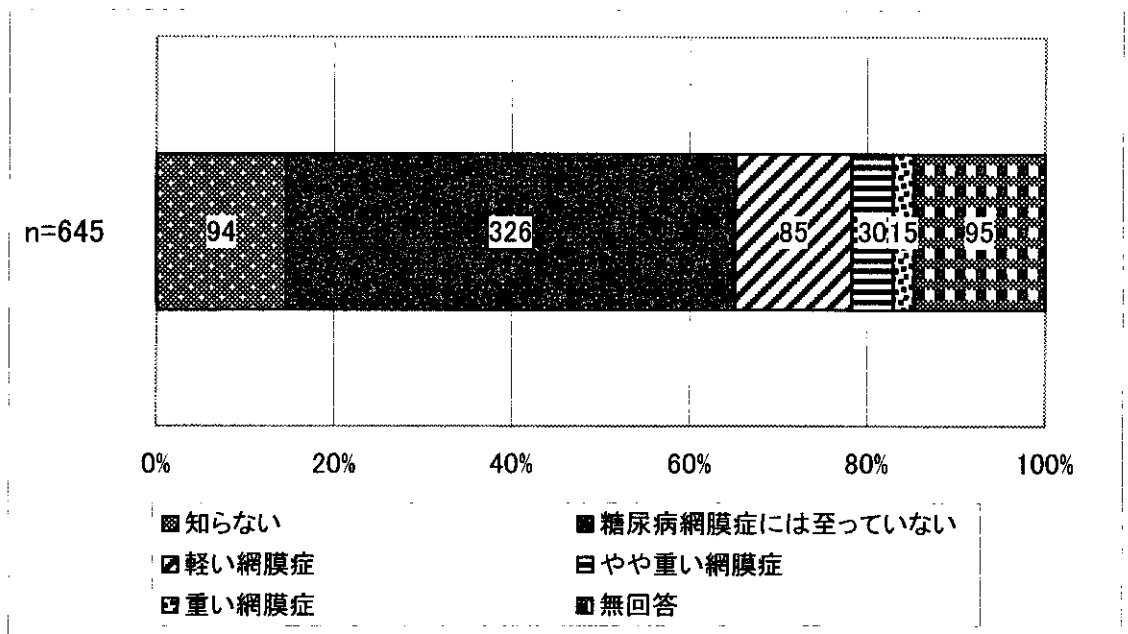
眼科医から指示されている受診頻度は「3ヵ月超半年以下」が30.4%、「1ヵ月超3ヵ月以下」が20.5%などとなっている。平均では21.3週毎となる。

附問12-2 実際の受診頻度（週毎） 調査数 平均
 293 21.4



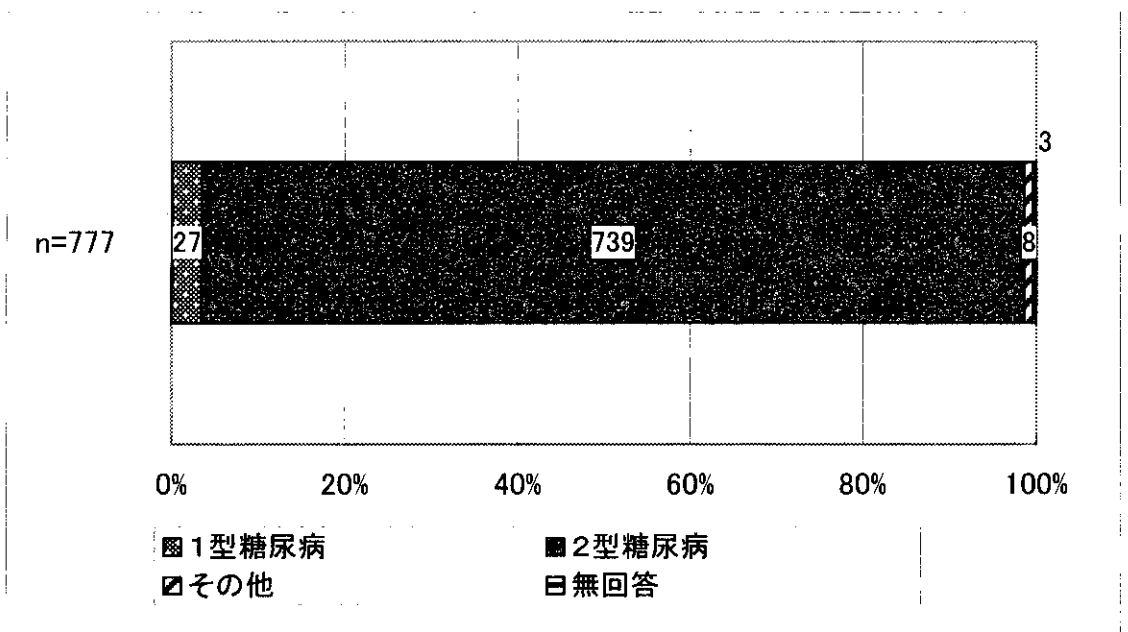
実際の受診頻度は「3ヵ月超半年以下」が24.3%、「1ヵ月超3ヵ月以下」が17.2%などとなっている。平均では21.4週毎となる。

質問13 自分が考える眼の状態



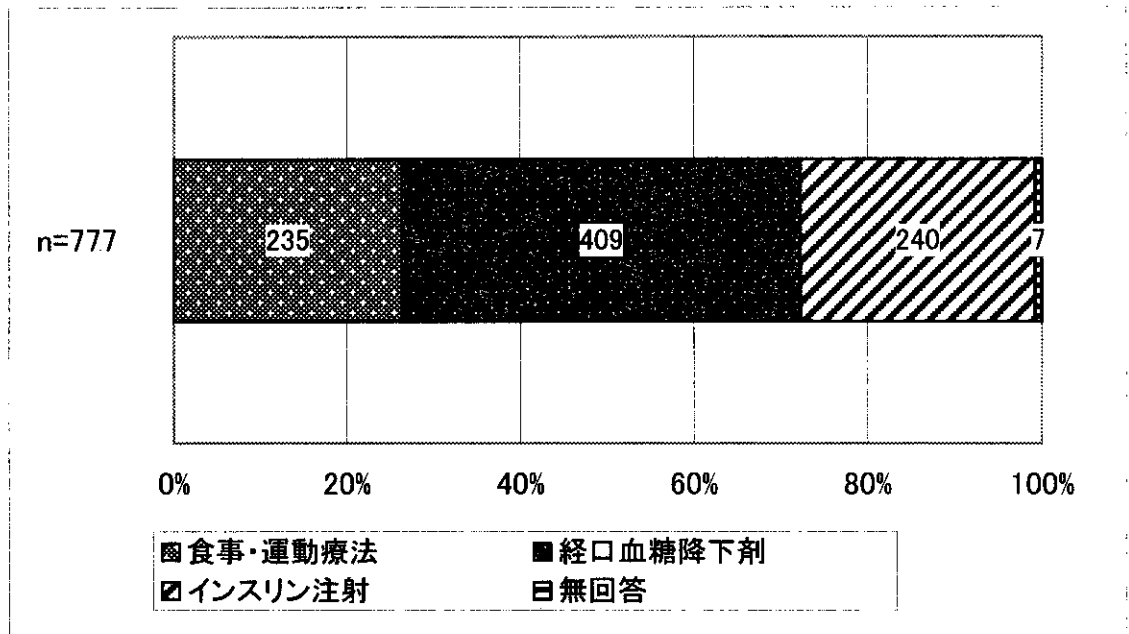
現在、自分が考える眼の状態は、「糖尿病網膜症には至っていない」が50.5%と最も多く、次いで「軽い網膜症」が13.2%となっている。一方、「知らない」は14.6%である。

糖尿病の病型



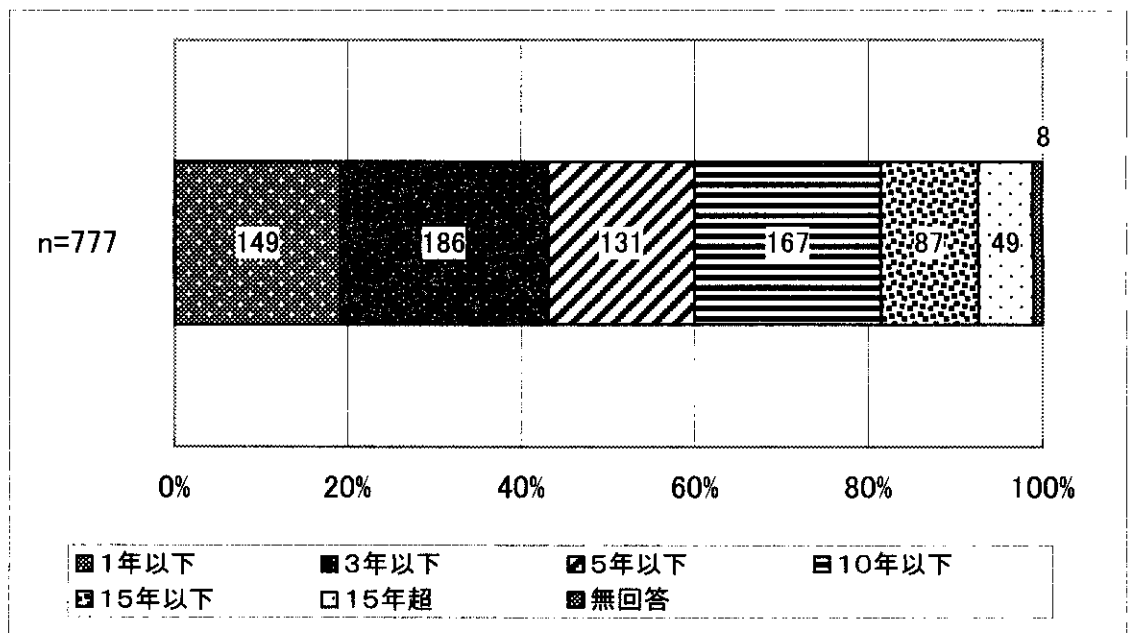
糖尿病の病型は、「2型糖尿病」が95.1%、「1型糖尿病」が3.5%となっている。

現在の治療方法



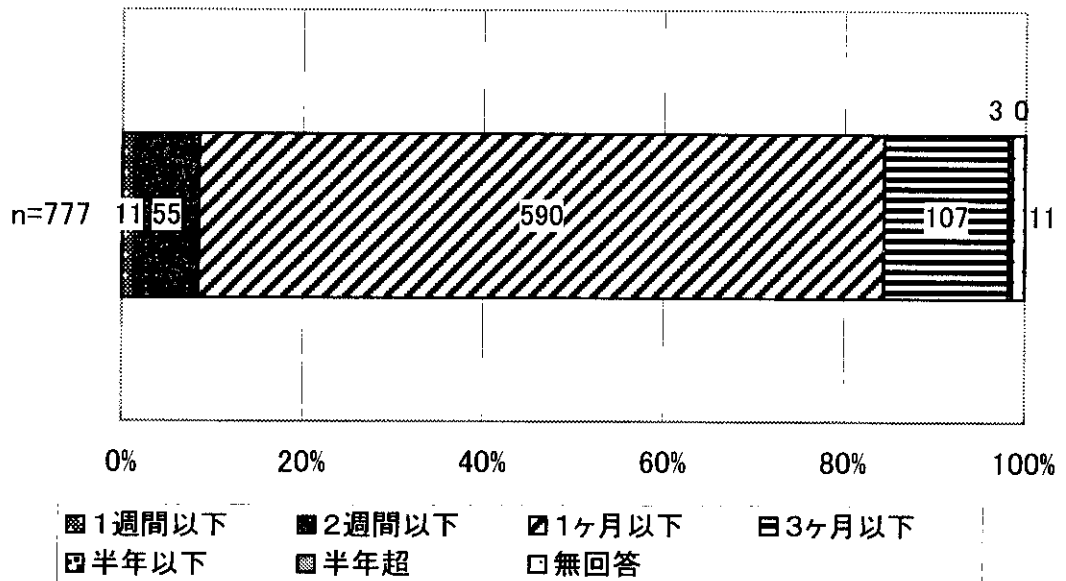
現在の治療方法は、「経口血糖降下剤」が52.6%、「インスリン注射」が30.9%、「食事・運動療法」が30.2%となっている。

当科初診日（年前） 調査数 平均
769 5.4



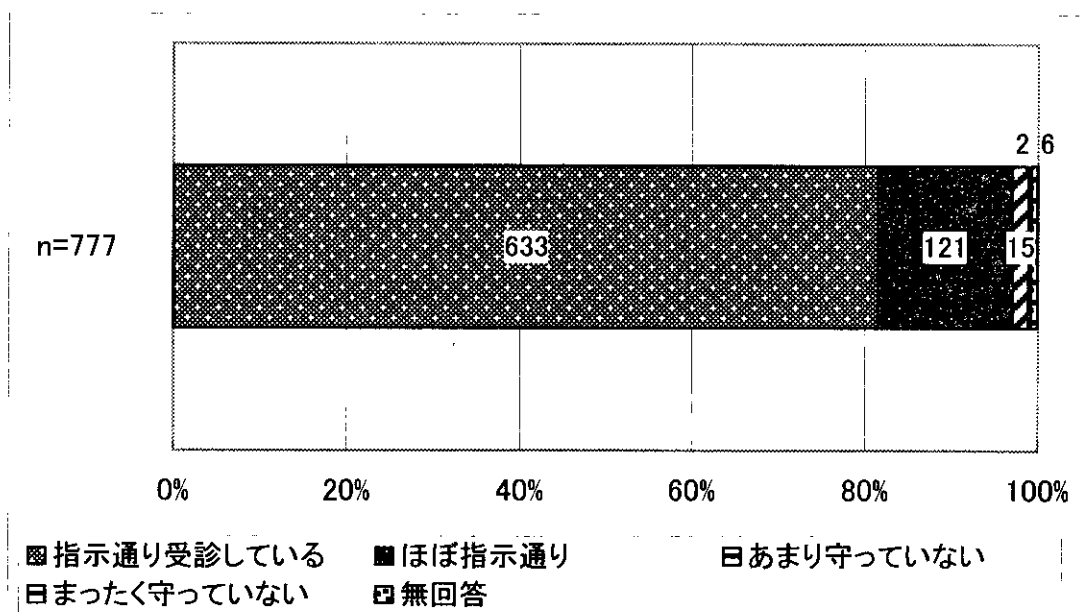
当科初診日（年前）は「1年超3年以下」が23.9%、「5年超10年以下」が21.5%、「1年以下」が19.2%などとなっている。平均は5.4年前である。

指示している受診間隔（週毎）調査数 平均
766 4.5



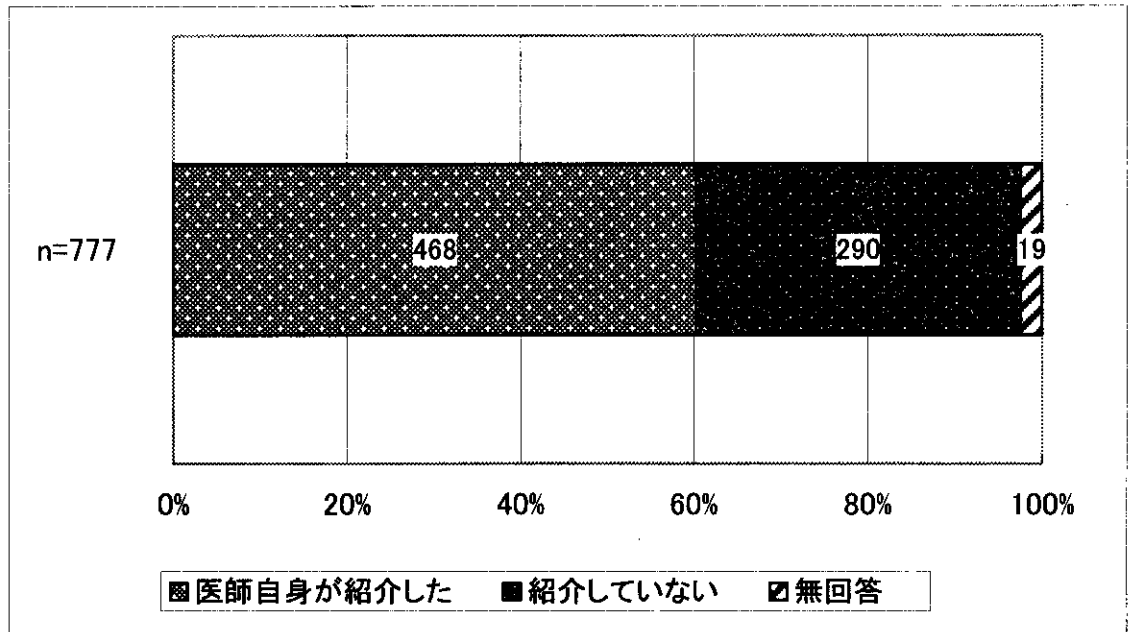
指示している受診間隔は「2週間超1ヵ月以下」が75.9%、「1ヵ月超3ヵ月以下」が13.8%などとなっている。平均は4.5週毎である。

当科受診状況



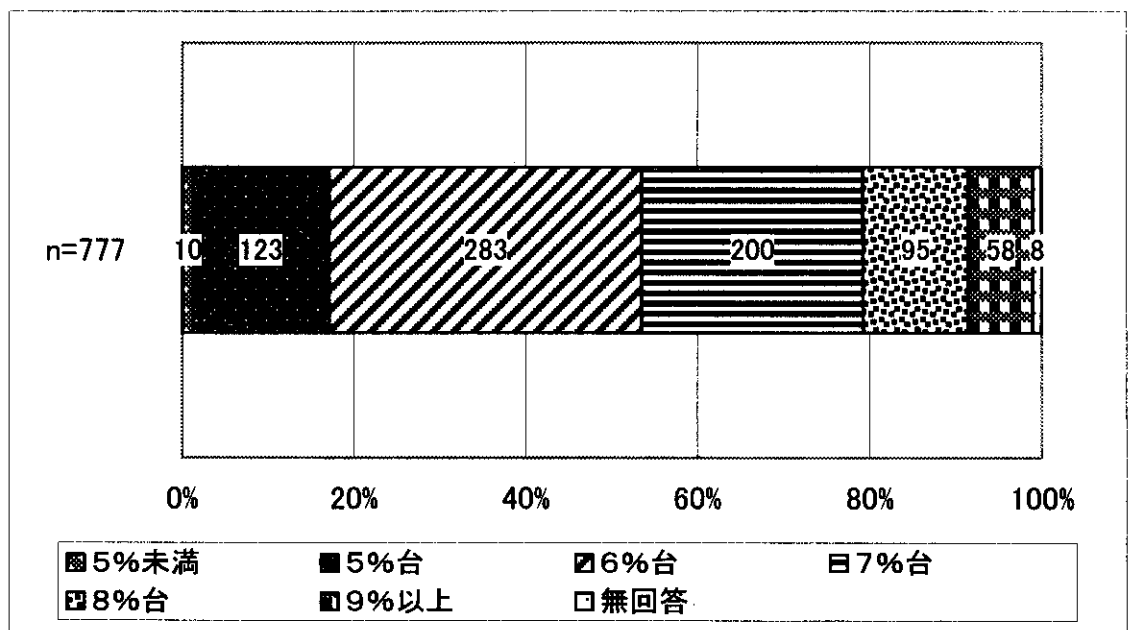
当該患者の当科受診状況は、「指示通り受診している」が81.5%、「ほぼ指示通り」が15.6%などとなっている。

眼科への紹介



当該患者の眼科への紹介は、「医師自身が紹介した」が60.2%、「紹介していない」が37.3%となっている。

最近のHbA1c 調査数 平均

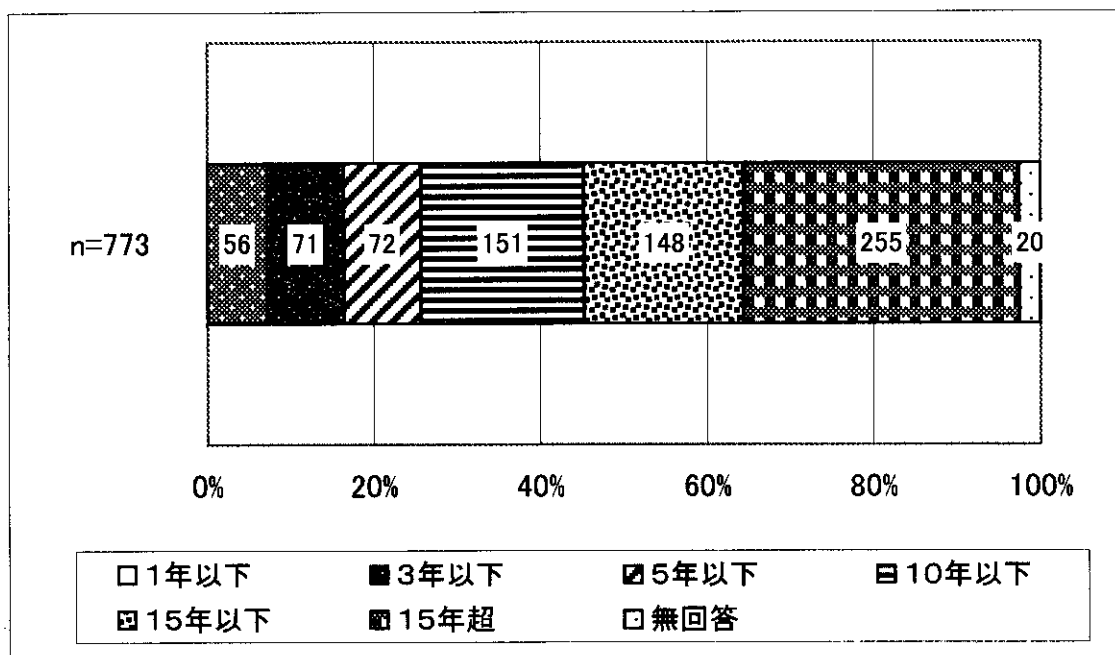


最近のHbA1cは、「6%台」が36.4%、「7%台」が25.7%などとなっている。平均は7.0%である。

粗集計結果(眼科受診患者)

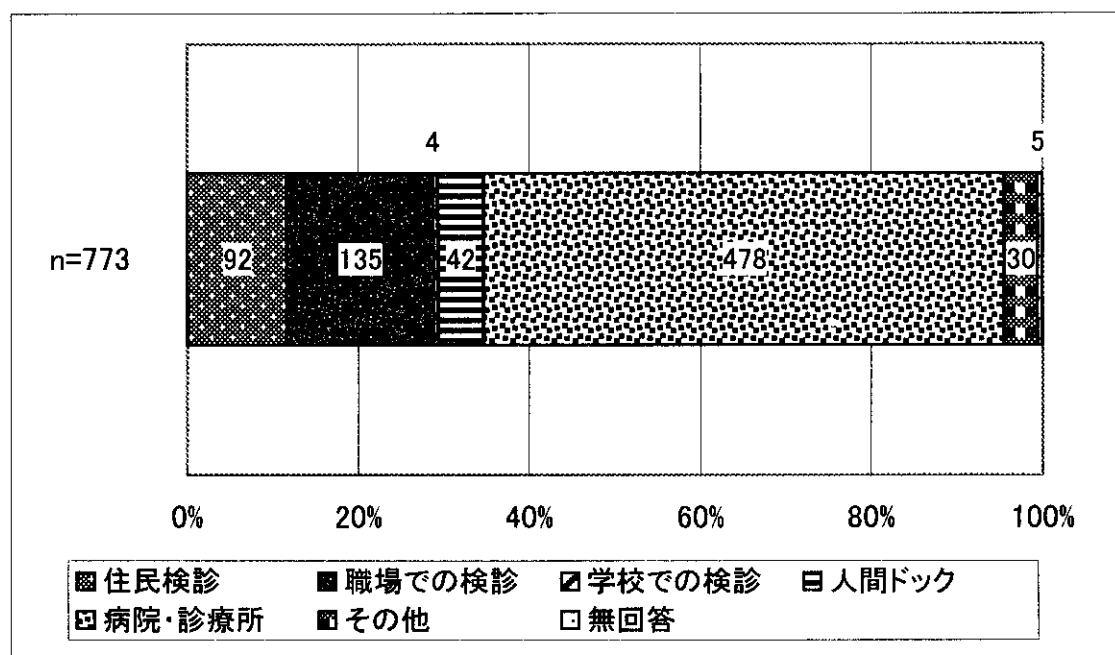
**** 糖尿病網膜症に関する調査（眼科患者） ****

質問1 はじめて糖尿病（または疑い）といわれた時期（年前） 調査数 平均
753 12.6



はじめて糖尿病（または疑い）といわれた時期（年前）は、「15年超」が33.0%、「5年超10年以下」が19.5%、「10年超15年以下」が19.1%などとなっている。平均すると12.6年前となる。

質問2 はじめて糖尿病（または疑い）といわれた場所



はじめて糖尿病（または疑い）といわれた場所は、「病院・診療所」が61.8%と最も多く、次いで「職場での検診」が17.5%となっている。